説明資料 在宅医療に必要な連携を担う拠点について

1. 経緯

○令和4年12月 厚生労働省は第8次医療計画等に関する検討会の報告として、 「在宅医療において積極的役割を担う医療機関 | 及び「在宅医療に必要な連携を担う拠点 | を医療計画に位置付けることを示した。

> 6和5年度第2回医療政策研修会 資料 第1回地域医療構想アドバイザー会議 令 和 5 年 9 月 1 5 日

在宅医療に必要な連携を担う拠点

第8次医療計画における「在宅医療に必要な連携を担う拠点」について

第8次医療計画へ向けた「在宅医療の体制構築に係る指針」において、 ①退院支援、②日常療養支援、③急変時の対応、④看 取りの在宅医療の4つの機能の整備に向け、「在宅医療に必要な連携を担う拠点」を医療計画に位置付けることとし、記載内容 について整理した。また、在宅医療・介護連携推進事業において実施する取組との連携について記載した。

<「在宅医療の体制構築に係る指針」>

- 第2 医療体制の構築に必要な事項
- 各医療機能と連携
- 在宅医療に必要な連携を担う拠点

前記(1)から(4)までに掲げる目標の達成に向けて、地域の実情に応じ、病院、診療所、訪 問看護事業所、地域医師会等関係団体、保健所、市町村等の主体のいずれかを在宅医療に必要な連 携を担う拠点として医療計画に位置付けること。

在宅医療に必要な連携を担う拠点を医療計画に位置付ける際には、市町村が在宅医療・介護連携 推進事業において実施する取組との連携を図ることが重要である。 また、在宅医療・介護連携推進事業の実施主体と、在宅医療に必要な連携を担う拠点とが同一と なることも想定される。さらに障害福祉に係る相談支援の取組との整合性に留意し、事前に市町村 と十分に協議することが重要である

なお、前項の在宅医療において積極的役割を担う医療機関が在宅医療に必要な連携を担う拠点と ことも可能である。

- 1 目標
- 多職種協働による包括的かつ継続的な在宅医療の提供体制の構築を図ること
- 在宅医療に関する人材育成を行う
- ・ 在宅医療に関する地域住民への普及啓発を行うこ。 ・ 災害時及び災害に備えた体制構築への支援を行う。
- ② 在宅医療に必要な連携を担う拠点に求められる事項
- 地域の医療及び介護、障害福祉の関係者による会議を定期的に開催し、在宅医療における提供 状況の把握、災害時対応を含む連携上の課題の抽出及びその対応策の検討等を実施すること
- 地域の医療及び介 ステムを踏まえた在宅医療の提供体制を整備する観点力 護、障害福祉サービスについて、所在地や機能等を把握し、地域包括支援センターや障害者組 談支援事業所等と連携しながら、退院時から看取りまでの医療や介護、障害福祉サービスにま たがる様々な支援を包括的かつ継続的に提供するよう、関係機関との調整を行うこと
- ・ 質の高い在宅医療をより効率的に提供するため、関係機関の連携による急変時の対応や24 時 間体制の構築や多職種による情報共有の促進を図ること
- 在宅医療に係る医療及び介護、障害福祉関係者に必要な知識・技能に関する研修の実施や情報 の共有を行う
- 在宅医療に関する地域住民への普及啓発を実施すること

※ 赤字は第8次医療計画へ向けた指針において新たに記載された内容

(市町村、地域医師会、保健所、医療機関等) 市町村等 地域包括支援 連携 ヤンター 関係機関と連携し 在宅医療の提供 体制の構築 介護サービス 介護サービス 訪問薬剤 指導 訪問 診療 訪問 急变時対応 診療 一時入院 訪問看護 ーション 病院 在支病 有床診療所等

【出典】「疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について」 (令和5年3月31日医政局地域医療計画課長通知(令和5年6月29日一部改正))

図 1 出典:第8次医療計画等に関する意見のとりまとめ ○令和6年4月 兵庫県保健医療計画 第4部 5疾病6事業及び在宅医療の医療連携体制の構築 第12章 在宅医療に「在宅医療において積極的役割を担う医療機関」及び「在宅医療に必要な連携を担う拠点」について以下のように記載された。

【連携体制】(次頁「在宅医療提供体制」参照)

(1) 在宅医療圏域の設定

地域包括ケア病床の配置や病院との連携状況等など、地域の資源に応じた在宅医療圏域を 40 郡市区医師会単位に設定し、住み慣れた地域で、入院医療から在宅医療・介護、看取りに至るサービスを利用者からみて切れ目なく一体的に提供する体制を確保していく。

(2) 在宅医療において積極的役割を担う医療機関

日頃より在宅医療に積極的に取組んでいる「在宅医療支援診療所・病院」、「地域包括ケ ア病床を有する病院」等の更なる充実強化を目指す。

(3) 在宅医療に必要な連携を担う拠点

地域の関係者との連携会議の開催や職員の資質向上に向けた研修等に日頃から取組む 各郡市区医師会を、医療介護推進基金事業等により、引き続き支援する。

図2 兵庫県保健医療計画 在宅医療提供体制

第4部 5疾病6事業及び在宅医療の医療連携体制の構築 第12章 在宅医療

在 宅 医 療 提 供 体 制

	在宅医療に必要な		在宅医療	在宅医療において積極的役割を担う医療機関								2次救急	3次救急	
												(重症)	(重篤)
2次保健					を収され				注 訪問薬剤		機能強化			
医療圏域		携を担う拠点	圏域				交拨病院							救命救急
区派官场	(郡市区医師会名)		国 域	所・病院		病院	% 2	診療所	管理指導		護ステー	地域名	圏域名	センター等
				% 1	病院	% 1		% 1		テーショ				
					※ 1				※ 1	ン※3	※ 3			
神戸		東灘区	東灘区	54	3		1	26	102	30	1	神戸	神戸	●兵庫県災害医 療センター
	神戸市	灘区	灘区	47	8	 		15	79	25	1			
						ļ <u>.</u>								
		中央区	中央区	40	6	1	5	33	121	37	Т			
		兵庫区	兵庫区	21	5	1	1	13	82	26	1			
		北区	北区	41	9	1	2	17	88	37	3			●神戸市立医療センター中央市民病院 ・神戸大学医学部附属病院
↑ሞ <i>)</i> —		長田区	長田区	23	4		1	5	46	18		1 ⊕)—		
		須磨区	須磨区	27	3	1	1	10	68	21	3			
		垂水区	垂水区	45	4	2	1	15	.	31	1			
		西区	西区	47	5		1	16		38	2			
		神戸小計	9圏域	345	47	6	13	150	761	263	13			
阪神	尼崎市		尼崎	115	11	3	2	40	246	84	5	阪神南		●県立尼崎総合
	西宮市		西宮	106	8	1	2	29	209	66	4			
	芦屋市		 芦屋	30	2	†		14	·	13	1			
		ア 仮神南小計				-	-		1		10			医療センター
	-		3圏域	251	21	4	4	83		163			阪神	●兵庫医科大学
	伊丹市		伊丹	40	3	<u> </u>	2	19	88	39	3			
	川西市	5 (川辺郡含む)	川西	30	3	2	1	13		26	1	阪神北		病院
	宝塚市		宝塚	43	2		1	23	105	36	3	三田	-	●県立西宮病院
	三田市		三田	19		1	1	6	+	17	1			
			ł						1					
	阪神北小計		4圏域	132	8			61	301	118	8			
東播磨	明石市		明石	48	7	1	2	25	135	43	1	明石	-	
	加古川市(加古郡含む)		加古川	34	3	1	2	34	132	37	2			
	高砂市		高砂	9	2	1	1	6	40	13	1			
	東播磨小計		3圏域	91	12	3	5	65	307	93	1			
									-				lati otto ata	●県立加古川医
北播磨	西脇市・多可郡		西脇・多可	10	3	1	1	5	39	7	2		播磨東	療センター
	三木市		三木	15	3		l	11	32	8				
	小野市・加東市		小野・加東	20	3		1	12	40	11		北播磨		
	加西市		加西	6	1	†		4	22	5	1			
	北播磨小計		4圏域	51	10	1	2	32		31	3			
播磨姫路														
	姫路7	fi	姫路	70	18	2	5	33	240	85	5	中播磨		
	神崎和	₿B	神崎	5	1			3	18	4				
		中播磨小計	2圏域	75	19	2	5	36	258	89	5			
	たつの市・揖保郡		たつの・揖保	12	3			7	46	17			播磨姫路	●県立はりま姫 路総合医療セン ター
	た ラの川・ 揖 床部 宍粟市		央粟	7	·									
					1				16	6	t			
	佐用郡		佐用	3	1				8	2				
	相生	ħ	相生	4	3	L	l	6	10	4	<u> </u>	西播磨		
	赤穂で		赤穂市	3	2	2	1	3	20	2	1			
	赤穂		赤穂郡	3		†	t	1	4	3	1			
	西播磨小計		6圏域	32	10	2	1	18	ļ	34	2	ł		
											3	11.75 ==		
但馬	豊岡市		豊岡	18	1		1	2		10		北但馬]	
	美方和		美方	3	3		<u> </u>	6	3	3	<u>[</u>	I		1
	養父市		養父	9	1		1	2		2	1	而应但医	但馬	●公立豊岡病院
	朝来で		朝来	5	1	T	T	4	17	1	[西南但馬		
		但馬小計	4圏域	35	6	0	2	14			1			
丹波	N Sets A					 			ļ		1	 		
	丹波篠山市 丹波市 丹波小計		丹波篠山	6	3			4			1		171.787	▲県立丹波医療 センター
			丹波	9	1	2	1	7	36	4		丹波		
			2圏域	15	4	2	1	11	52	7	1			
	洲本市	ħ	洲本	10	1		1		23	7				
	淡路市						·····	3		4	4	1	1	
淡路			淡路	13	2	1					<u>-</u>	淡路	淡路	●県立淡路医療
	南あわじ市 淡路小計		南あわじ	11	1			5	19	5				センター
			3圏域	34	4	1	1	8	66	16	1			
8圏域		40郡市区	40圏域	1061	141	24	39	478	2555	830	49	13地域	7ブロック	11機関
		* F J J J J J J			70101			<u> </u>				1018+1		

※1 施設基準等届出状況(近畿厚生局)(令和5年7月1日現在) ※2 地域医療支援病院承認数(令和5年10月1日現在)

※3 施設基準等届出状況(近畿厚生局)(令和5年4月1日現在)

救命救急センター等の●は救命救急センター、▲は3次的機能病院を表す

図2 兵庫県保健医療計画 在宅医療提供体制

2.「在宅医療に必要な連携を担う拠点」と「在宅医療・介護連携推進事業」について

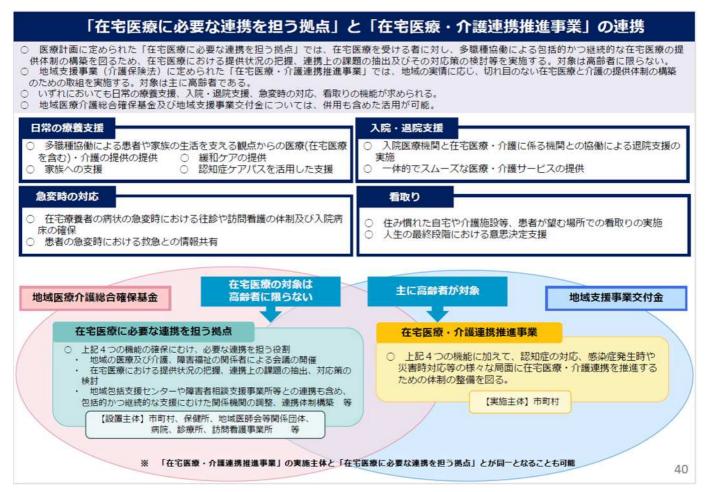


図3 出典:在宅医療に必要な連携を担う拠点の整備・運用に関するガイドブック

3.「在宅医療に必要な連携を担う拠点」ワーキング立ち上げについて

【目的】

- ・神戸圏域における「在宅医療に必要な連携を担う拠点」に必要な機能や枠組み等について、実務者レベルでの検討を行う。
- ・検討にあたっては、在宅医療・介護連携推進事業との関係も踏まえ、課題となっている ICT 連携ツールの効果的な運用についてもあわせて議論する。

【検討期間】

令和7年10月頃をめどに立ち上げ、今年度中の案策定を目指す

【ワーキングメンバー】

当部会委員の所属団体を中心に選定